

事業報告書

第12期

自 令和4年4月 1日

至 令和5年3月 31日

大阪府中央卸売市場管理センター株式会社

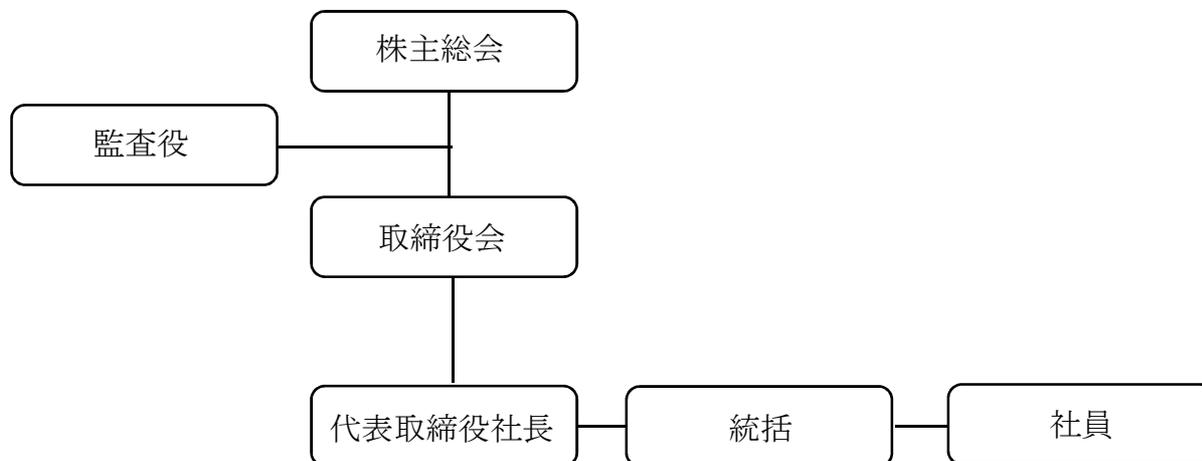
目 次

1	管理運営体制	1
	(1)組織体制図	1
	(2)現員表	1
	(3)役員名簿	2
2	株主総会・取締役会の開催状況	3
	(1)株主総会の開催状況	3
	(2)取締役会の開催状況	3
3	主要事業実績	5
4	基礎指標	10
	(1)取扱数量・取扱金額	10
	(2)経営成績	12
5	施設管理業務	13
	(1)市場施設等の指定・使用許可等	13
	(2)車庫・交通事故証明	14
	(3)遺失物の取扱い	14
	(4)市場施設・設備等の修維持補修	14
	(5)大阪府依頼工事	15
	(6)設備管理・清掃・廃棄物処理業務等	15
	(7)保守点検業務	15
	(8)鳥獣害等防止対策	16
	(9)危機管理への対応	16
6	利用料金等の徴収、督促等債権管理	17
7	卸売予定数量等の調査及び統計	17
8	市場活性化対策	18
	(1)魅力ある市場づくり	18
	(2)川上・川下との連携	20
	(3)情報発信機能の強化	21
	(4)市場内への外部活力の導入	22
	(5)指定管理者制度の活用	22
9	大阪府施策との整合性の確保	23
	(1)障がい者の就労支援	23
	(2)あいりん地区日雇い労働者の清掃事業の受け入れ	23
	(3)環境問題への取り組み	24
	(4)食品ロス削減の取り組み	26
	(5)大阪府主催イベントへの協力	26

10 サービスの向上	26
11 社員研修の充実	26
12 コンプライアンス	26
13 個人情報の保護	27
14 情報公開体制	27
15 人権問題に対する取り組み.....	27

1 管理運営体制（令和5年3月31日現在）

(1) 組織体制図



(2) 現員表

職名	現員(人)	備考
代表取締役	1	非常勤、無報酬
取締役	6	非常勤、無報酬
監査役	1	非常勤、無報酬
社員	7	正社員(5)、嘱託(2)

(3) 役員名簿

役職名	氏名	現職	現任期
代表取締役	植田 孝	大果大阪青果（株） 代表取締役会長	R4. 7. 15～ R5 定時株主総会終結の時
取締役	三木 博司	北果大阪北部中央青果（株） 代表取締役	R3. 6. 25～ R5 定時株主総会終結の時
取締役	酒井 孝博	大果大阪青果（株） 専務取締役北部支社長	R3. 6. 25～ R5 定時株主総会終結の時
取締役	川邊 浩一	（株）うおいち 執行役員市場営業本部 北部支社長	R4. 6. 25～ R5 定時株主総会終結の時
取締役	花木 章男	（株）大水 執行役員北部支社長	R3. 6. 25～ R5 定時株主総会終結の時
取締役	西田 景典	大阪府青果卸売協同組合 理事長	R3. 6. 25～ R5 定時株主総会終結の時
取締役	榎本 昭弘	大阪府水産物卸協同組合 理事長	R3. 6. 25～ R5 定時株主総会終結の時
監査役	小笠原 元功	（株）うおいち 取締役専務執行役員 市場営業本部長	R4. 7. 15～ R5 定時株主総会終結の時

2 株主総会・取締役会の開催状況

(1) 株主総会の開催状況

名称	場所	開催日	出席者	議案等
第12回定時株主総会	管理棟7階講堂	R4. 6. 25	代表取締役 取締役6名 監査役	<p>[報告事項]</p> <p>(1) 第11期事業内容の報告の件 (2) 第11期計算書類の報告の件 (3) 第11期会計監査の結果報告の件 (4) 第12期事業計画の報告の件</p> <p>[決議事項]</p> <p>(1) 第11期計算書類承認の件 (2) 剰余金の処分の件 (3) 取締役7名選任の件</p>
臨時株主総会	管理棟7階講堂	R4. 7. 15	取締役6名 監査役	<p>[決議事項]</p> <p>(1) 監査役選任の件 (2) 取締役選任の件 (3) 退職慰労金贈呈の件</p>

(2) 取締役会の開催状況

名称	場所	開催日	出席者	議案等
第1回	管理棟7階講堂	R4. 5. 26	代表取締役 取締役6名 監査役	<p>[報告事項]</p> <p>(1) 第11期事業報告の件 (2) 第11期計算書類の報告の件 (3) 第11期会計監査の結果報告の件 (4) 第12期事業計画の報告の件</p> <p>[決議事項]</p> <p>(1) 第11期計算書類承認の件 (2) 剰余金の処分の件 (3) 取締役1名選任の件 (4) 第12回定時株主総会招集の件</p>
臨時取締役会 (第1回)	管理棟7階講堂	R4. 7. 9	取締役6名	<p>[決議事項]</p> <p>(1) 取締役1名選任の件 (2) 監査役1名選任の件 (3) 死亡退職慰労金贈呈の件 (4) 臨時株主総会招集の件</p>
臨時取締役会 (第2回)	管理棟7階講堂	R4. 7. 15	取締役6名 監査役	<p>[決議事項]</p> <p>(1) 代表取締役社長選定の件 (2) 死亡退職慰労金贈呈の件</p>
第2回	管理棟7階講堂	R4. 10. 20	取締役6名 監査役	<p>[報告事項]</p> <p>主要事業の進捗状況の件</p> <p>[決議事項]</p> <p>令和5年度大阪府依頼工事受諾の件</p>

第3回	管理棟7階 講堂	R5. 3. 25	代表取締役 取締役6名	<p>[報告事項]</p> <p>(1) 指定管理者評価結果の件</p> <p>(2) 活性化事業の執行状況</p> <p>(3) 維持補修事業の執行状況</p> <p>[決議事項]</p> <p>令和5年度(第13期)事業計画(案) の件</p>
-----	-------------	-----------	----------------	--

3 主要事業実績

令和4年度は、大阪府中央卸売市場の管理運營業務協定に基づく第3期指定管理期間の初年度として、新型コロナウイルス感染拡大防止対策を講じながら、企業価値を高めるSDGsの観点や市場関係者のニーズも十分に踏まえ、一層の創意工夫を凝らしたスピーディで効率的・効果的な管理運營業務に努めた。

また、安定した市場運営が持続できるよう、利用料金等の収入の確保と徹底した経費の削減を行うなど財政基盤の一層の強化を図った。

更に、「大阪府中央卸売市場指定管理者選定委員会」、「大阪府中央卸売市場運営取引業務協議会」及び「大阪府中央卸売市場活性化協議会」から寄せられた指摘・提言については、その具体化に向けて積極的に取り組んだ。

【収入の確保】

安定的な収入の確保を図ることは、円滑な市場運營業務を行っていく上で何よりも重要であることから、場内業者のビジネスチャンスや販売の拡大に繋がるよう量販店のバイヤーとの商談の機会の設定等の条件整備を図るとともに、未利用地の有効活用、空き事務所及び店舗の使用許可基準の緩和による新規参入者の促進、不法占有の排除による有料区画への誘導等により利用料金の増収に努めた。

また、直接集荷に係る売上高割利用料金の徴収漏れが発生しないよう大阪府と連携しながら期日までに適正に申告するよう業者指導を強化した。

更に、これまで廃棄物としてコストをかけて処分していたプラスチック製廃棄パレットや鉄くず・ダンボールなどを引き続き有価物として売却するとともに、粘り強い価格交渉により単価をアップさせるなど収益の確保を図った。

一方、利用料金の滞納を防止するため「利用料金滞納に係る処理マニュアル」に基づき、利用料金の口座引き落としの不能が判明次第、直ちに当該事業所に出向き、即刻納付するよう個別指導を行うなど債権管理の徹底に努めた。

この結果、卸業者はもとより仲卸業者の利用料金等の滞納は皆無となり、指定管理運營業務がスタートした平成24年度以降滞納ゼロを堅持した。

【大阪府納付金】

こうした収入の確保に努めた結果、令和4年度における利用料金等(売上高割利料金、面積割利用料金、リサイクル収益)の合計額は提案額を上回り、この結果、大阪府への納付金Ⅱは、519万4,872円の増額となり、納付金Ⅰ(6億8,220万円)と合わせ、6億8,739万4,872円納付した。

[参考]

大阪府納付金Ⅰ：年額6億8,200万円[5年間固定(R4~R8年度)]

大阪府納付金Ⅱ：毎年変動制

＝利用料金等の決算額>提案額⇒1/2を府へ納付

【経費の節減】

徹底した経費の節減を図るため、一般管理費の節減はもとより多額の廃棄物処理費用を削減するため、常態化していた不法投棄を抑止することを重点目標とし、防犯カメラの増設や分別収集の徹底など総合的な対策を講じるとともに、特に悪質な事案は警察へ通報し、これまで **2 事案(2 人)** の立件に至っている。

こうした総合的な不法投棄対策(違背事象に対する処分の強化、防犯カメラによる監視、ごみ置場ゲート設置及び利用時間の制限等)の結果、不法投棄件数は、総合的な対策を講じた平成 26 年度以降、95%以上減少するなど大きな成果を上げ、「ゴミ捨て場」の汚名返上に繋げた。

また、魚あらは、年間約 1,800 万円の多額のコストをかけ再生処理していたが、処理業者との交渉により、平成 27 年 12 月以降ゼロ円にすることを実現させ、令和 4 年度においても引き続きゼロ円契約を維持した。

これらの取り組みの結果、令和 4 年度における廃棄物の排出量は、大阪府直営時に比べ、約 8,736 トン、66.0%減少させ、また、前年度比でも、約 452 トン、9.1%削減させた。

処理費用も、同様に、大阪府直営時に比べ、約 71,871 千円、66.4%減少させ、対前年度比較でも、3,702 千円、9.3%減額させることができた。<P25 別表 2 参照>

また、市場は、業務の性格上大量の電気を使用することが余儀なくされ、電気代が場内業者の経営を圧迫させる要因となることから、電気料金を下げるため、平成 27 年に消費実態に合った基本電力になるよう需給契約の見直しを行い、年間 1,060 万円減額(▲17.7%)させる一方、平成 29 年 7 月には新電力を導入し、更に年間 6,100 万円減額(▲34.6%)させるなど電気料金を大幅に削減した。

しかしながら、令和 4 年度においては、原油や液化天然ガスの価格の高騰により、新電力による電力確保が困難な状況に陥ったため、一般電気事業者に転換せざるを得なかったものの、粘り強い価格交渉により「電力最終保障供給」への移行を回避し、他市場に比較して低い水準の価格で需給契約を締結した。

更に、場内の冷暖房システムは、ガスを熱源とするボイラーによるセントラル空調により行っていたが、費用対効果や環境への負荷も考慮し、場内事業者と協議した結果、平成 26 年度からセントラル空調を廃止し、電気による個別空調に転換することにより年間 1,215 万円減額(皆減)させた。

【果実は市場へ還元】

これら収入の確保と経費の削減を始めとする経営努力の結果、令和 4 年度は、指定管理者応募時の提案額を上回る 16,486 千円(税抜)の新たな資金を捻出し、これを会社の利益や配当に充当せず、市場活性化事業及び修繕事業に投資、還元し、市場の活性化に貢献した。

※提案額(指定管理者応募時)を上回る投資額の累計(H25～R4 年度)：5 億 9,389 万円

【市場活性化対策】〈別紙 1 参照〉

競争力のある市場を目指し、開設者、市場関係者と一体となって新型コロナウイルス感染拡大防止対策を講じながら市場活性化に繋がる施策を積極的に進めた。

特に、生鮮食料品を取り扱う市場として、消費者から信頼される安全・安心で清潔な市場づくりを目指すことを最重点とし、開設者との役割分担のもと、トイレの改修を重点事業として推進してきた結果、市場ユーザーが利用するすべてのトイレ(88か所)の改修を終えたが(H29年度)、引き続き清潔さを維持するため元日を除く毎日2回の清掃を行うなど清掃業務を充実させた。

管理棟1階展示ロビーは小学生を始め来場者に対する市場機能の啓発や食育の場として重要な役割を果たしているため、平成30年度に全面改修を行い、来場者から高い人気と評価を得ている。

令和4年度においても展示物の更新を行い、市場機能の発信や市場イメージの向上に努めた。

また、市場の最重要戦略である集荷、販売力の基盤を強化するため、卸、仲卸及び事業連携大学と連携しながらオンラインシステムを活用し、川上・川下に対する特色ある取り組みを推進した。

主な取組内容として、オンラインによる産地勉強会の開催、水産産地と青果産地のズームによる協働プロジェクト、事業連携大学におけるカリキュラムとしての食育講座の開催、小売店における旬の食材をテーマにした産地フェアを開催するなど一定の成果を上げた。

これら活性化対策に要した事業費の総額(税抜)は、提案額(40,000千円)を上回る50,339千円となった。

【維持補修事業】〈別紙 2 参照〉

維持補修事業は、市場機能を維持する上で最も基本的かつ重要であることから、現場のニーズを把握しつつ、民間ならではの機動性を発揮し、常にスピーディに事業を執行し市場機能の確保に努めた。

これら維持補修事業に要した事業規模は、229件、66,146千円(税抜)となり、提案額(60,000千円)を上回る実績となった。

【大阪府依頼工事】

大阪府が予算措置を講じた計画修繕に関して、大阪府が実施するよりも民間事業者としての当社が実施する方が事業費、品質、工期等において一層の効果・効率性が期待できる事業について大阪府に代行して管理センターにおいて発注、施工した。

[R4年度 : 2事業、81,620千円(税込)]

[実績累計 : 24事業、857,321千円(税込)]

【CSR 活動】

1 子供食堂への支援

欠食や孤食がちな子供達に対して安価で栄養のある食事や温かな団らんを提供し子供と大人の繋がりや地域のコミュニティの連携づくりを進める「こども食堂」と協働し、食育の推進と社会貢献活動の一環として地元茨木市ほか2か所のこども食堂に対して食材の提供等必要な協力と支援を行った。 [実施回数：15回]

2 障がい者の就労支援

知的及び精神障がい者の就労支援としての清掃訓練が円滑に行われるよう訓練指導員の声を聴きながら訓練生の環境整備に努め、訓練生の所属団体からも高い評価を得た。 [就労に繋がった訓練生：41名]

3 食品ロス削減の取り組み

食品ロスを削減する取り組みとして、NPO法人等が主催するフードドライブが円滑に実施できるよう場内での活動の場の提供を行うとともに、管理棟内にフードドライブコーナーを常設し、食料品等を関係団体へ適宜提供した。

[提供物品：多品目 65 キログラム(賞味期限 2 か月以上)]

また、産地、卸業者及び飲食店と連携し、未利用魚の消費拡大に向けた意見交換会を開催し、課題の整理を行うとともに試行的に飲食店での販売を行った。

【市場の再整備に向けての検討】

少子高齢化による食料消費の減少や消費者ニーズの多様化、農林水産物の生産・流通構造の変化、市場経由率の低下など卸売市場を巡る状況が厳しさを増す一方、府市場は、温度管理を始め物流の効率化、加工機能の強化、更には自然災害への対応などハード・ソフト両面にわたって時代のニーズに対応できない様々な課題を抱えておりこのままでは市場間競争に対応できない状況に置かれている。

このような時代の要請に応え、IT など最新技術の導入など30年以上の先を見据えた競争力ある市場として再整備を行うため、場内市場関係者で構成される「市場施設等再整備構想策定検討委員会」を設置し、令和2年3月には、建替えを目指した整備方針整備手法、市場運営方針など重点戦略を盛り込んだ再整備構想(素案)を策定した。

一方、大阪府においては、同趣旨の下、「大阪府中央卸売市場の将来のあり方検討受託調査」及び「大阪府中央卸売市場の再整備に関するサウンディング型市場調査」の調査結果並びに「大阪府中央卸売市場運営取引業務協議会市場あり方検討委員会」における審議を踏まえ、市場の全面建替えの方針が決定され、令和4年度から5年度までの2か年間に再整備基本計画の策定を行うこととされている。

このための検討の場として、青果、水産各部門の卸業者及び仲卸業者等のトップで構成される検討会議や分科会が精力的に開催されているが、当社としては、実効性のある「基本計画」となるよう検討委員会等に積極的に参画し、必要な提言を行うなど全面的に協力するとともに、再整備後の市場運営のあり方について内外の関係者と広く意見交換を行った。

【モニタリングの評価結果】

こうした取り組みの結果、市場ユーザーや見学者からは「効率的かつ柔軟で機動的な市場運営が実現できるようになった」「市場が見違えるほどきれいになった」「清潔感が高まった」等の声が寄せられるなど非常に高い評価を受け、国内他市場はもとより海外市場からも注目されることとなり、これまでに延べ国内 40 市場、海外から 7 か国の市場関係者が、指定管理者制度を中心に視察・勉強のため来場された。

一方、当社が講じた市場の管理運營業務に関しては、弁護士、公認会計士、大学教授等外部の有識者で構成される「大阪府中央卸売市場指定管理者評価委員会」において、11 項目について、29 の評価基準により毎年度評価を受けることとなっているが、令和 4 年度においても、すべての評価項目において高い評価を受けた。

[評価結果の推移]

年度 評価 レベル	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4
S	1	2	2	5	5	5	6	9	10	11	5
A	9	9	9	6	6	6	5	2	1	0	6
B	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
C	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

[R4 年度評価結果の内訳]

評価項目	評価レベル
(1) 施設の設置目的及び管理運営方針	A
(2) 平等な利用を図るための具体的手法・効果	S
(3) 利用者の増加を図るための具体的手法・効果	A
(4) サービスの向上を図るための具体的手法・効果	A
(5) 施設の維持管理の内容、適格性及び実現の程度	S
(6) 府施策との整合	S
(7) 利用者満足度調査等	A
(8) その他創意工夫	A
(9) 収支計画の内容、適格性及び実現の程度	S
(10) 安定的な運営が可能となる人的能力	A
(11) 安定的な運営が可能となる財政的基盤	S

[評価レベルの内容]

- S: 計画を上回る優良な実施状況
- A: 計画どおりの良好な実施状況
- B: 計画どおりではないが、ほぼ良好な実施状況
- C: 改善を要する実施状況

4 基礎指標

(1) 取扱数量・取扱金額(税込) <別表1参照>

【市場全体】

昨年3月、まん延防止等重点措置が解除され、飲食店の営業制限がなくなり業務需要は少しずつ回復へと向かった一方、ウクライナ侵攻問題や円安の進行などからエネルギー価格、原材料コストが上昇し、青果物、水産物ともに価格高になり、単価は412円の高値となり、前年度比で7.61%アップした。

こうした状況を反映し、市場全体の取扱高は、数量で218,235トン、前年度比94.19%と下回ったものの、金額では898億3,885万円、前年度比で101.36%と僅かながら前年を上回った。

以下部門別の概況は次のとおりである。

【青果物】

青果物全体の取扱数量は187,326トン、前年度比95.66%と前年を下回ったが単価は4.55%アップの297円の高値となり、これが反映されて取扱金額は556億6,920万円、前年度比100.01%と前年度と同水準となった。

■ 野菜部門

春先と夏場を中心に天候不順の影響で供給量が減少し、取扱数量は134,376トン、前年度比96.28%と堅調に推移したため、単価は2.97%高の248円、取扱金額は333億7,065万円となり、前年度比99.14%と前年を下回った。

■ 果実部門

果実も供給量の減少から取扱数量は前年度比94.10%、52,950トンに減少し相場が高止まりで推移し、単価が7.69%アップした結果、取扱金額は222億9,856万円となり、前年度比101.34%と僅かながら前年を上回った。

【水産物】

水産物全体の取扱数量は30,909トン、前年度比86.21%と前年を大きく下回ったが、単価は前年度比20.23%アップの高値となり、取扱金額は341億6,965万円、前年度比103.64%と前年を上回った。

■ 生鮮水産物

漁獲量の減少もあり、取扱数量は、15,181トンとなり前年度比85.17%と大幅に減少したが、単価は前年度比26.98%アップの1,124円と大幅に上昇し、取扱金額は、170億6,193万円、前年度比108.14%と増加した。

■ 冷凍水産物

取扱数量は、2,314トン、前年度比93.86%と減少したが、輸入魚の相場が引き続き高止まりとなり、単価は前年度比113.13%の1,498円となり、金額は34億6,635万円、前年度比106.18%と前年を上回った。

■ 加工水産物

取扱数量は、9,068 トンと前年度比 85.58%と減少し、単価は 1,243 円と前年度比 116.49%と増加したが、金額は 112 億 7,187 万円、前年度比 99.69%の横ばいにとどまった。

■ 冷凍食品

取扱数量は、4,346 トンと前年度比 87.46%と減少し、単価は 545 円と前年度比 103.38%と増加したが、金額は 23 億 6,950 万円、前年度比 90.42%にとどまり、加工水産物同様、単価アップによる金額増は数量の減少をカバーするには至らなかった。

【取扱高の推移】

取扱高を経年的に見てみると、取扱数量は、平成 25 年度にやや回復したものの、微減基調にあり、令和 4 年度は、過去ワースト記録となった。

取扱金額は平成 24 年度から 4 年間連続で前年度実績を上回り、また、平成 27 年度と 28 年度は 1 千億円を上回ったが、平成 29 年度以降は 1 千億円に届かず、令和 2 年度は、2 年振りに 900 億円台を回復したものの、令和 3 年度以降は僅かながら 900 億円に届かなかった。

<別表 1>

年度 項目		令和 3 年度			令和 4 年度					
		取扱数量 (kg)	取扱金額 (千円)	単価 (円)	取扱数量 (kg)	昨対比 (%)	取扱金額 (千円)	昨対比 (%)	単価 (円)	昨対比 (%)
青 果 物	野菜	139,563,897	33,658,427	241	134,376,244	96.28	33,370,646	99.14	248	102.97
	果実	56,269,852	22,004,532	391	52,949,759	94.10	22,298,559	101.34	421	107.69
	計	195,833,749	55,662,959	284	187,326,003	95.66	55,669,205	100.01	297	104.55
水 産 物	生鮮 水産物	17,824,379	15,777,219	885	15,180,540	85.17	17,061,925	108.14	1,124	126.98
	冷凍 水産物	2,465,274	3,264,541	1,324	2,313,911	93.86	3,466,350	106.18	1,498	113.13
	加工 水産物	10,595,787	11,306,458	1,067	9,068,244	85.58	11,271,869	99.69	1,243	116.49
	冷凍 食品	4,969,438	2,620,635	527	4,346,311	87.46	2,369,501	90.42	545	103.38
	計	35,854,878	32,968,853	920	30,909,006	86.21	34,169,645	103.64	1,105	120.23
市場計		231,688,627	88,631,812	383	218,235,009	94.19	89,838,850	101.36	412	107.61

(2) 経営成績(税抜) <別紙3参照>

令和4年度の売上高割利用料金、面積割利用料金、維持使用料(電気・上水道・ガス・ごみ処理負担金等)及び資材リサイクル収益(インゴット・段ボール・鉄くず等)を合計した事業収入は16億6,545万円2,385円、対する販管費(人件費・委託料・修繕費・水道光熱費等)及び活性化対策費等の事業費用は16億5,098万6,903円となり、よって、営業利益は、1,446万5,482円の黒字決算となった。

また、自動販売機設置等に伴う営業外収益60万7,777円及び特別損失500万円を差し引いた税引き前の当期純損利益は1,007万3,259円、これに法人税230万7,523円を控除した当期の純利益は776万5,736円の黒字決算となった。

特に、提案額を上回る利用料金の増収により大阪府へ納付する納付金を約519万円増額納付し、また、徹底した経費節減等経営努力や事業改革により捻出した資金約1,650万円を活性化対策事業や修繕事業等の市場事業に投資・還元しつつ黒字決算を維持しており、財政構造、財政基盤は健全かつ安定している。

5 施設管理業務

(1) 市場施設等の指定・使用許可等

市場施設等の指定及び使用許可等の行政処分に当たっては、大阪府中央卸売市場業務規程及び同規則等に基づき公正・公平に取り扱うとともに、市場の活性化に資するよう行った。

特に、不法占有されている公共スペースについては、公正・公平・平等性に反する事案であることから速やかに是正指導を行うなど厳正に対処した。

令和4年度における指定・許可の状況は次表のとおりである。

【市場施設】

区分・対象施設・場所		R4.4.1	廃業	返還	新規	R5.3.31	
卸売場		4				4	
青果低温卸売場		1				1	
仲卸売場	青果	店舗	120	2		1	119
		事務所	107	2	1	1	105
	水産	店舗	88	2		4	90
		事務所	70	2		1	69
	計		385	8	1	7	383
買荷保管積込所		7				7	
加工施設		8	1		1	8	
事務所	卸売棟事務所		10		1		10
	管理棟事務所		2				2
	金融棟事務所		2				2
	計		14	0	1	0	14
福利厚生施設		11			2	13	
駐車場	立体駐車場		531	7	17	15	522
	事務所廻り		560	6	50	20	530
	平面大型		147	2	6	10	149
	小型		453	10	26	30	447
	計		1,691	25	99	81	1,648
冷蔵庫棟(1F,2F)		1				1	
西冷蔵庫棟		1				1	
高架下冷蔵庫		1				1	
関連商品売場		34	0	0	2	34	
倉庫		1				1	
配送施設		8				8	

【工作物】

区分	設置場所	件数
卸、仲卸、関連事業者	卸棟、仲卸店舗等	23

(2) 車庫・交通事故証明

場内駐車場の保管場所に変更があった都度、異動届を所轄警察署に提出するとともに、駐車場使用許可を行った自動車のうち車庫証明を必要とする駐車場利用者に対して自動車保管場所証明書を迅速に発行した。

また、場内で発生した交通事故に対して迅速・適正に事故証明書の発行を行った。

(単位：件)

区分	R4 年度	R3 年度
保管場所異動届	68	34
保管場所証明書の発行	46	54
交通事故証明書の発行	13	10

(3) 遺失物の取扱い

遺失物は、拾得届を受理した即日に所轄警察署へ拾得届を提出するなど適正・迅速に処理した。

(単位：件)

	R4 年度	R3 年度
遺失物拾得届	9	4

(4) 市場施設・設備等の維持補修<別紙 1 参照>

市場施設等の維持補修については、比較的小規模の緊急修繕が発生した場合、直ちに現場に急行し、社員自らが補修・修繕業務を行うとともに、専門的な機材・技術を必要とされる場合には専門業者に修繕の手配を行うなどスピーディに対応した。

特に、ライフラインである電気・水道・ガス等の供給施設や冷蔵庫関連設備の保安点検と緊急修繕工事は最優先事項として業務を実施し、万全を期した。

また、施設の老朽化が顕在化してきていることから、場内業者や市場ユーザーが施設を利用するに当たって事故を未然に防止するため、必要な修繕を行った。

これらの緊急修繕始め維持補修事業の金額ベースの実績は、提案額の 60,000 千円（税抜）を上回る 61,170,410 円となった。

	R4 年度	R3 年度
件数(件)	229	223
事業費(円)	66,146,224	61,170,410

(5) 大阪府依頼工事(一部再掲)

大阪府が予算措置を講じた計画修繕のうち、行政機関としての開設者が実施するより民間事業者としての管理センターが実施する方が事業費、工期等において一層の効果・効率性が期待できる修繕事業について、「大阪府中央卸売市場の管理運営業務協定書」及び「施設・設備の修繕工事についての覚書」に基づき、大阪府に代行して当社が発注、施工した。

[単位：千円(税込)]

事業名	(A) 府予算額	(B) 施工実績	差異 (A)-(B)	落札率 (%)
青果棟屋上防水改修工事				
水産仲卸棟 B 棟低圧共用幹線設備改修工事				
計				

(6) 設備管理・清掃・廃棄物処理業務等

設備管理・清掃・廃棄物処理業務等において、当社自らが実施するより専門的な外部業者にアウトソーシングする方が経済性・専門性・品質等において、より優れた成果が期待できる業務に関して、府の事前承認を得た上、42 事業、396,091,557 円の発注を行った。

委託金額は、これまで委託業者等と粘り強く折衝を行い、サービス水準を低下させることなく経費の徹底的な節減を図ってきたが、原材料コストの上昇や働き方改革に伴う経費増により、前年度に比べやや増加したが、提案額(420,000 千円)の範囲内に収めることができた。<別紙 4 参照>

なお、これら委託業務が契約どおり適正に履行されているかどうかを検証するため日報及び月報を提出させるとともに、現場での実施検証を行うなど適正に執行した。

	R4 年度	R3 年度
委託等業務	42 事業	44 事業
事業費(税抜)	396,091,557 円	388,458,209 円

(7) 保守点検業務

設備の老朽化が顕著になり、市場機能に重大な支障を来すことが懸念されるため、エレベータや消防設備等の法定点検はもとより、市場機能に支障を来さないよう年間計画に基づき計画的に保守点検を実施し、不具合が確認されれば、即刻修理を行った。

特に、多発しているターレット等の接触事故によるエレベータの緊急停止事案については 24 時間体制で対応できるよう万全を期した。

(8) 鳥獣害等防止対策

① ハトの糞対策

ハトの糞の商品への落下、付着や病原菌による被害を防止するため、テグス等により防止策を講じてきたが、限界が見られ、特に青果仲卸売場での被害が顕著になってきたため、ハトを侵入させないように水産仲卸棟 A 棟にネットを整備した。この結果、青果仲卸棟 3 棟及び水産仲卸棟 2 棟すべて設置を完了した。

② カラスの駆除

カラスの駆除は、茨木市の許可を得て実施してきたが、カラスの習性・知恵によりこれまでの捕獲手法(魚あらごみ置き場)では効果を上げることができなくなってきている。

このため、大学教授等のアドバイスのもと、新たな手法として旧コンポスト跡地に捕獲籠を設置したが、同方式の本格的運用により過去最大の成果を上げた。

[カラスの捕獲実績]

年度	R4 年度	R3 年度	累計(H24. 4~R4. 3)
捕獲数(羽)	849	931	3,433

(9) 危機管理への対応

① 危機管理マニュアルの制定

従来の「消防・防災計画」に加え、危機事象に対する社員や市場関係者の生命、身体、財産等への被害を防止・軽減することを目的とした「危機管理マニュアル」を新たに制定した。

② 消防・防災訓練の実施(3/22)

消防・防災計画に基づき、火災・災害発生時における市場業務従事者の技術の向上及び防火・防災意識の高揚を図るとともに各事業体の相互協力体制の強化を図るため、新型コロナウイルスの感染拡大防止対策を講じながら消防・防災訓練を実施した。

また、今回、防災に関する専門的なノウハウを有する民間企業の講師を招き、災害時に生き抜くための知恵と工夫を習得するための講義を開催した。

③ 資格者の配置

消防法に基づく防火管理者、防災管理者及び自衛消防業務に係る資格を取得させるとともに再講習を受講させるなど、状況に応じた適切な対応ができるよう態勢を整備している。

- ・防火管理者：3名
- ・防災管理者：3名
- ・自衛消防業務講習受講者(統括管理者)：4名

④ 行政・民間企業との連携

箕面市と民間企業がコラボして開催した「防災教室」に社員が参画し、災害時の調理方法や食事に関する知識を取得するとともに、災害時における生鮮食料品の供給について市場が果たす役割等について市民向けの PR 活動を行った。(2/11)

6 利用料金等の徴収、督促等債権管理(一部再掲)

受益者負担の原則に基づき面積割・売上高割利用料金をはじめ電気・ガス・上水道等光熱水費、ごみ処理負担金等を適正に滞納なく徴収し、滞納を発生させないよう適正な債権管理の徹底に努めた結果、卸業者はもとより仲卸業者の利用料金等の滞納が皆無となり、指定管理運営業務がスタートした平成 24 年度以降滞納ゼロを堅持した。

7 卸売予定数量等の調査及び統計

統計データは市場の現況や将来像を把握するうえで最も重要な基礎資料となることから、正確性を最優先に迅速かつ適正な処理を行うとともにホームページに速やかにアップするなど情報提供に努めた。

また、報告書として取りまとめ、関係機関に対して適宜、情報提供や報告を行った。

特に、市場取扱品流通状況調査は、市場流通を分析する上での基礎指標となることから調査漏れがないよう適正な事務処理に努めた。

(主な統計業務)

- ・卸売予定数量報告書の受理、掲示(休場日を除く毎日)
- ・売上報告書の受理(休場日を除く毎日)
- ・市場日報・月報・年報の作成・配布・公表
- ・卸売業者年間売上報告書の受理
- ・市場取扱品流通状況調査(10月5日実施)
- ・仲卸業者の事業報告書、経営状況調査表の作成(毎年6月調査作成)

8 市場活性化対策<別紙2参照>

市場の活性化を図り競争力のある魅力溢れた市場づくりを目指し、下記のとおりハード・ソフト両面から当市場の特色を活かした事業を計画的に実施した。

金額ベースでは **50,339,378円(税抜)** となり、**提案額(4千万円)** を大幅に上回った。

(1) 魅力ある市場づくり

① 安全・安心・清潔な市場づくり

ア 水産せり場の床面改修工事

水産せり場は経年劣化と併せ、塩分を含む大量の水が日常的に使用されるため多くの区域でクラックが発生し表面が剥がれる状態になっており、従業員の安全確保や衛生面から危惧されるため、緊急度の状況に応じた大規模な改修工事を実施した。

イ 清掃業務の充実(一部再掲)

安全・安心な生鮮食料品を供給する市場として、かねてから重点課題として取り組んできたトイレの全面改修が完結したことを踏まえ、引き続き、清潔さを維持するため、トイレについては元日を除く毎日2回の清掃を行うなど清掃業務の充実を図った。

施工実績：[88か所(管理センター69か所、大阪府19か所)]

ウ 不法投棄の防止(一部再掲)

府市場は、かつて「ごみ捨て場」としての汚名があったが、「安全安心で清潔な市場づくり」をスローガンにごみ置き場の利用時間の制限、大型扉の設置防犯カメラの大幅な増設など総合的な対策を講じてきた結果、不法投棄の件数は、対策実施前に比較して、95%以上減少させることができ、効果が持続できるような対策を継続的に実施した。

また、特に悪質な事案は警察への通報や入場禁止の行政処分を科すなど厳正な措置を講じた。

※過去1事案(1人)の入場禁止、2事案(2人)の逮捕、立件

エ 禁煙対策(一部再掲)

場外を含むすべての市場関係者が市場内における喫煙ルールを遵守することにより、きれいで清潔な市場を構築し、市場内における生鮮食料品の安全・安心を確保するとともに受動喫煙を防止するため平成30年4月に「喫煙ルールの違反行為に対する取扱要綱」を施行し、同要綱に基づき、委嘱した40名の「禁煙指導員」により場内のラウンドを行い、違反者に対する通告書や警告書を交付するなど喫煙ルールの遵守、徹底を図った。

また、禁煙を啓発するため、新たに禁煙シール(403枚)を作成し、配布、掲示するとともに、禁煙対策を一層強化し、より実効性のあるものになるよう取扱要綱を改正した。(令和5年4月1日施行)

[指導等件数]

	R4 年度	累計(H30.4~R5.3)
通告書交付件数	71	366
警告書交付件数	6	32
入場禁止処分	0	0

オ 不法占有の是正

毎早朝、不法占有等を未然に防止するため場内のラウンドを行い、不適正な使用があれば、その都度、注意指導や事情聴取を行うなど是正に努め、特に悪質なケースは、文書による警告や警察に告発するとともに、入場禁止の行政処分(本年度 1 例)を科すなど法的措置を含め厳正に対処した。

また、必要に応じてガードレール等を設置するなど物理的な手法により是正に努めた。

カ 路上駐車解消

通路等の公共的スペースにおける商品の残置や不法駐車の行為は、場内秩序を乱し、交通安全上からも危険なため、危険個所を重点に新たにガードレールやポストコーン等を設置し、排除に努めた。

キ 交通安全対策の強化

(ア) 横断歩道の移設

管理棟前に設置されている横断歩道付近において重大な人身事故が多発していることから、警察と協議の上、横断歩道を南側に移設した。

(イ) 一旦停止遮断機の設置

青果側の場内外周道路から西側のメイン道路へ通行する車両は一旦停止するよう規制しているが、遵守しない車両が多く見受けられ事故原因となっているため、物理的に一旦停止をさせるための遮断機を設置した。

(ウ) 場内通り抜け車両の検問

茨木市道 5 号線の迂回道路として市場業務と無関係の通り抜け車両が多く見受けられ、当該車両と市場関係者との事故も発生していることから、検問(2/28、3/28)を実施し、う回路への誘導指導を行った。

また、常習的なドライバーに関しては、当該事業者に対し文書による協力要請を行った。

② 荷捌スペース等の確保

青果の輸出向け商品やミカン、スイカ等の季節等の品質管理を図るため、2 階プラットフォームのスペースや新たに整備した大屋根等を活用し荷捌場及び保管場所を確保した。

また、同所の水産エリア車路について利用時間帯を指定し、量販店向けの荷捌きスペースの確保を図っているほか、買出人専用駐車場について、買出人の利便性を損なわないよう配慮しつつ、配送業者毎に大型トラックの利用時間を割り当て、荷捌作業の効率化を図った。

③ 生鮮物流通拠点機能の強化

産地等からの配送トラックが多く利用する北門から場内への誘導を円滑にするため、新たに北門付近に案内標識を設置した。

また、産地と市場間の中継・転送拠点としてのハブ&スポークを目指すため、産地と場内物流事業者との意見交換会を踏まえ、試行的に運送事業者を介した転送を実施し、課題の抽出を行った。

④ 既存照明の LED への推進

スマート市場づくりの一環として、指定管理者制度の導入を契機として、既存照明の LED 化を推進してきたが、令和 3 年度は管理棟地階機械室等の既存照明器具 427 台を LED に更新した。これにより平成 24 年度以降の LED 導入台数は 3,862 台となり、公共用区域等におけるほぼすべての既存照明は LED に転換した。

[導入実績]

R4 年度	累計 (H24.4~R5.3)
94	3,956

(2) 川上・川下との連携

市場経由の取引量の拡大を図っていくためには卸業者の取引先である産地・出荷者や量販店等小売業者との関係を強化することが何よりも重要であり、コロナ禍において制約があったが、感染拡大防止対策を講じながら川上・川下関係者との連携の強化に努めた。

① 産地との連携強化

集荷の拡大を図るためには産地の情報を的確に把握することが重要であることから、オンラインの活用を図るほか在阪の産地駐在事務所との情報交換や直接産地に出向き、販路拡大に向けた事業展開について協議を行った。

また、事業連携大学である梅花女子大学におけるオープンキャンパスの産地ラボのイベント事業として、トマト、ホウレンソウ等の産地特産品の消費宣伝に努めた(休日を中心に 8 回開催、約 3,900 人が参加)。

更に、産地の特産品の魅力を飲食店から発信し、集客、消費拡大に繋げるため産地特産品(小松トマト)を使ったメニューを創作し、飲食店での販売を行ったところ大きな反響があった。

② 量販店、小売店、飲食店との連携

販売の拡大を図るため、量販店との連携の強化に努め、産地の特産品の販売強化を目指し、旬の食材をテーマにした産地フェアを量販店、小売店、飲食店において開催し、併せて市場 PR を行った。

(3) 情報発信機能の強化

市場は、安心・安全な生鮮食料品を安定的に供給するという重要な機能を発揮しているにもかかわらず、その存在が府民に余り知られていないため、あらゆる手段を活用して府市場の存在意義や果たしている機能を広く発信した。

① ビデオによる市場見学会の開催

従来から府市場ならではの臨場感溢れた特色ある小学校の社会見学会や市場見学会を積極的に開催し、高い評価を得ているが、コロナ禍のもとで休止せざるを得ない状況にあるため、ビデオによる市場紹介に努めた。[貸出件数：23件]

② 広報活動の強化

ア ホームページ等の充実

府民に対して市場日報等の統計情報や各種イベント情報をホームページやInstagramにリアルタイムにアップするなど内容の充実に努めた。

イ マスメディア等への情報提供

業界紙を中心に地元民間コミュニティ誌等に府市場関連のトピックスを迅速に提供し情報の発信を行い、掲載の協力を要請した。

ウ 市場案内パンフレット等の活用

「指定管理者評価委員会」の指摘・提言を踏まえ、新たに制作した市場広報 DVD や英語、中国語、韓国語の市場案内パンフレットを活用し、広報活動を強化した。

エ 広報大使の活用

MBS テレビでの公募により製作したゆるきやら「せりちゃん」を市場広報大使として、量販店における市場まつりを始めとする各種の市場関連イベントや大阪府主催のイベント等に出演させ、量販店の販売促進と市場の PR に努めてきたが、コロナ禍のもとで、休止せざるを得なかったため、「せりちゃん」に因んだポケットティッシュや販促用のぼりなどノベルティグッズを製作、購入し、販促活動に活用した。

オ 管理棟 1 階展示ホール展示物の更新

管理棟 1 階展示ホールは、来場者に対する市場機能の啓発や食育の場として重要な役割を果たしているが、老朽化が著しく、また、展示物も開場当時のままの状態にあり、来場者の市場へのイメージが大きく損なわれていることから、展示物も含めたリニューアル工事を平成 30 年度に完成させたが、引き続き展示物をタイムリーに更新した。

③ 食に関する情報発信の強化

ア 「食育アドバイザー」の活用

食育に関する専門的な知識を有する「食育アドバイザー」の資格を有する社員が中心となり様々なイベント等を通じ消費者に食に関する正しい知識、理解を与えるなど食育の推進に努めた。

イ 大学等教育機関等との連携

梅花女子大学、追手門学院大学及び大阪成蹊大学との連携事業の一環として食に関する人材の育成や食の安全・安心、食育などの情報発信を行うとともに生鮮食料品の消費拡大を図るため、学生の創作による女性や若者向けの料理メニューのレシピの作成、新商品の開発や場内業者の販売企画の提案を行い、百貨店や量販店での販売活動を行った。

特に、梅花女子大学において、産地の特産物を使った恵方巻のレシピを学生が考案し、百貨店ほか6店舗で販売実演を行い、完売するなど消費者から評価を得た。

ウ こども食堂への協力、支援(一部再掲)

近年、各地域において欠食や孤食がちの子供に対し安価で栄養のある食事や温かな団らんを提供し、子供と大人の繋がりや地域のコミュニティの連携づくりを進める「こども食堂」への取り組みが積極的に行われおり、茨木市においては全国に先駆けて取り組みがなされてきた。

こうした「こども食堂」を通じて食育の推進や市場 PR、更には企業としての社会貢献活動を果たすため、茨木市内ほか府内 2 か所のこども食堂に対して食材の提供等の支援を行った。

(4) 市場内への外部活力の導入

市場の売りである「安全で安く新鮮で美味しい」食材を一般消費者に容易に提供することにより新たな消費者ニーズを取り込むとともに、市場の存在感を高めることができるよう外部活力を導入したネット販売が拡大できるよう必要な支援を行った。

(5) 指定管理者制度の活用

① 民間の創意の充実

ア 入居者募集の営業活動

空施設を放置することは収益の減少をもたらすことはもとより、市場全体の活性化にとって最大の阻害要因となることから、生鮮食料品の流通に関わる事業者に対して入居の働きかけを行うとともに、複数箇所の利用促進や利用料金の柔軟な設定を始め事務所入居要件の緩和を行うことにより空き施設の解消に努めた結果、仲卸店舗の稼働率は 96.8%と目標値を達成することができたが、仲卸事務所は 76.7%となり、1.3 ポイント目標値を達成することができなかった。

一方、新たに空施設となった水産エリアの加工場については、公募により開場以来初めて青果仲卸業者が入居し、稼働率を高めた。

[仲卸店舗稼働率] (%)

	R4 年度	R3 年度
目標値	96.0	96.0
稼働率	96.8	97.6
達成率	100.8	101.7

[仲卸事務所稼働率] (%)

	R4 年度	R3 年度
目標値	78.0	78.0
稼働率	76.7	78.9
達成率	95.9	101.2

イ 近郊売場の活性化

大阪府内のほとんどの市町村において多品種の農産物が生産、収穫されており、そのうち 40 品目以上が大阪産(もん)としてブランド認定されているが、府市場に入荷される量は限られており、近郊農産物の取引に関わる売買参加者も年々減少傾向にあるなど、近郊売場の衰退傾向に歯止めがかからない状況にある。

しかしながら、大阪産のブランド化の推進や市場全体の活性化を図っていく上で近郊売場の果たす役割は重要であるので、場内関係者で構成する「近郊売場充実検討会」において充実に向けた取り組みの検討を行った。

② 利用料金制度の柔軟な運用

卸業者がした生鮮食料品等の取引に係る金額及び仲卸業者がした直接集荷に係る販売金額、いわゆる売上高割利用料金は、大阪府中央卸売市場業務規程(条例)第 57 条第 1 項の規定により、それぞれ 1,000 分の 3.0 の料率が設定されているが、大阪市場は、1,000 分の 2.5 となっており、卸業者等の市場間競争に不利な条件となっている。

このため、業務規程(条例)で定められた使用料の範囲内で指定管理者が設定できる利用料金制度を活用し、大阪府知事の承認を得て、それぞれ 1,000 分の 2.5 に減額し、その差額の減収分は管理センターの経営努力によってカバーした。

9 大阪府施策との整合性の確保

(1) 障がい者の就労支援(一部再掲)

大阪府が推進する行政の福祉化の取り組みの一環として、管理棟における知的障がい者の就労支援としての清掃訓練が円滑に進むよう当該事業を実施している事業者と協議の上、条件整備に努めた。

また、平成 29 年度から知的障がい者に加え、新たに精神障がい者も訓練の対象者としてきたが、本年度も継続的に実施した。

この結果、当市場で清掃訓練を受講した障がい者本人はもとよりご家族の方々からも非常に高い評価を得、また、これまで訓練を終了した 40 名の訓練生が就労に就くなど雇用の場の確保に大きな成果を上げている。

また、大阪人権人材雇用開発センター(C-STEP)の役員企業として、就職困難層の雇用・就労支援の効果的な方策について C-STEP と協議、提案を行った。

(2) あいりん地区日雇い労働者の清掃事業の受け入れ

あいりん地区の日雇い労働者の清掃事業が円滑に実施できるよう清掃の場の提供など場内事業者等との調整を図った。

(3) 環境問題への取り組み

① 燃料電池の導入

「災害に強い市場づくり」「環境にやさしい市場づくり」を目指し、大阪府が導入することとした燃料電池の導入に際しては、当社が中心となって場内関係者の合意形成に努め、電力供給契約を締結した、燃料電池のメンテナンスについても必要な協力、支援を行うなど積極的に協力した。

② 節エネルギー対策(一部再掲)

市場は環境への負荷が大きいという特性を踏まえ、電気・ガスエネルギーの使用抑制のポスターを作成するなど場内業者に対する啓発を積極的に行うとともに、市場内の公共的区域に設置されているほぼすべての既存照明設備を LED へ転換するなど等節エネルギー対策を積極的に推進した。

③ 廃棄物排出量、処理費用の抑制(一部再掲)

廃棄物排出量及び処理費用を抑制するため、ごみ置場におけるゲートの設置やごみ置場の利用時間の制限、防犯カメラによる監視等により場外からのごみの持ち込みの禁止の徹底や場内関係者への啓発等総合的な対策を積極的に行った。

また、これまでも費用を掛けて処理していた廃棄物を有価物として売却、再生利用へ転換し、コストを収益に転換するなど処理費用の大幅な節減を図った。

こうした取り組みの結果、場内から排出される廃棄物の排出量は、大阪府直営時(H23年度)に比較して、**8,736** トン、**66.0%**の減、前期の令和3年度に比較して**452** トン、**9.1%**の減となった。

また、処理費用は、大阪府直営時に比較して、**71,871** 千円、**66.5%**減と大幅に削減することができ、対前年度比においても、廃棄パレットのチップ材の需要の逼迫による処理費用の増嵩の影響にもかかわらず**3,702** 千円、**9.3%**削減することができた。

<別表2> 廃棄物排出量及び処理費用

単位:千円(税抜)

種別 年度・量・金額		一般ごみ	青果くず	魚あら	廃棄 パレット	汚泥	プラ廃 パレット	産業 廃棄物	計	
		(T)	(T)	(T)	(T)	(T)	(m ³)			
H23	排出量	7,260	1,794	1,348	2,085	50	708	—	13,245	
	処理費	41,484	36,442	18,195	5,560	2,514	3,965	—	108,159	
H24	排出量	6,341	1,484	1,368	2,196	45	576	—	12,010	
	処理費	38,047	28,818	17,240	6,149	2,375	3,387	—	96,015	
H25	排出量	5,953	1,180	1,276	2,271	39	108	—	10,827	
	処理費	35,718	22,668	15,811	6,359	2,031	635	—	83,222	
H26	排出量	6,099	1,104	1,230	2,292	45	72	—	10,842	
	処理費	36,592	21,820	15,670	6,601	2,566	435	—	83,685	
H27	排出量	5,952	1,124	809	2,133	43	48	—	10,109	
	処理費	35,714	22,097	7,515	6,143	2,472	290	—	74,232	
H28	排出量	4,026	1,074	714	2,127	45	180	47	8,213	
	処理費	22,365	19,323	0	4,254	2,375	1,008	1,335	50,660	
H29	排出量	2,572	872	604	2,295	42	132	65	6,582	
	処理費	14,289	15,699	0	3,045	2,200	806	1,469	37,507	
H30	排出量	2,477	921	337	2,157	47	144	70	6,153	
	処理費	13,760	16,574	0	2,861	2,514	888	2,101	38,698	
R1	排出量	2,478	902	314	1,837	51	132	66	5,779	
	処理費	13,654	16,227	0	7,102	2,701	1,221	2,184	43,089	
R2	排出量	2,230	673	337	1,619	49	108	42	5,058	
	処理費	12,162	13,121	0	7,511	2,602	1,130	4,401	40,926	
R3	排出量	2,438	790	288	1,244	59	108	34	4,961	
	処理費	13,300	15,408	0	4,647	3,132	1,125	2,378	39,990	
R4	排出量	2,220	641	352	1,092	56	96	52	4,509	
	処理費	12,110	12,505	0	4,064	2,954	1,000	3,656	36,288	
R3 比	排出量	量	▲218	▲149	64	▲152	▲3	▲12	18	▲452
		%	▲8.9	▲18.9	22.2	▲12.2	▲5.1	▲11.1	52.9	▲9.1
	処理費	金額	▲1,190	▲2,903	0	▲583	▲178	▲125	1,278	▲3,702
		%	▲8.9	▲18.8	0	▲12.5	▲5.7	▲11.1	53.7	▲9.3
H23 比 (府直営)	排出量	量	▲5,040	▲1,153	▲996	▲993	6	▲612	52	▲8,736
		%	▲69.4	▲64.3	▲73.0	▲47.6	12.0	▲86.4	皆増	▲66.0
	処理費	金額	▲29,374	▲23,937	▲18,195	▲1,496	440	▲2,965	3,656	▲71,871
		%	▲70.8	▲65.7	皆減	▲26.9	17.5	▲74.8	皆増	▲66.4

④ 自動車 NOx 排出規制適合車流入調査への協力

市場内へ流入する自動車が大阪府条例に基づく NOx 排出規制に適合するよう荷主としての場内業者に協力要請を行うとともに府が実施する流入調査に積極的に協力した。

(4) 食品ロス削減の取り組み(一部再掲)

食品ロス削減の取り組みとして、「もったいない」を「ありがとう」に！ をスローガンに、NPO 法人等が主催するフードドライブが円滑に実施できるよう場内での活動の場の提供を行うとともに、管理棟内にフードドライブコーナーを常設し、食料品等を関係団体へ適宜提供した。

[提供実績：多品目 65 キログラム(賞味期限 2 か月以上)]

(5) 大阪府主催イベントへの協力

大阪府が主催して実施する各行政分野における啓発イベント等の趣旨を広く府民に周知するとともに、イベントへの参加促進のインセンティブとして、入賞者に対して市場ならではの新鮮な生鮮食料品を提供している。

令和 4 年度は、大阪における健康づくりの機運を高めるため、職場において健康づくり活動に取り組んでいる企業の取組内容を募集する「健康づくりアワード」に協賛し、優秀な取り組みとして府民から選定された 5 件の入賞者に対して旬の生鮮食料品を提供した。

10 サービスの向上

市場利用者の要望・提言等に対しては、真摯に受け止め、事務的に処理できるものは速やかに処理を行い、市場全体の方針に係る事案や政策的な事案に関しては取締役会での協議を踏まえ、課題解決に向けてスピーディかつ小回りの利く運営を行った。

また、場内に食堂が 2 か所しかなく、提供できる食事の内容も限られていることから、市場関係者の要望に応え、管理棟前の駐車場においてキッチンカーを誘致し、PR チラシを作成、配布するなど販売の支援を行った。[出店回数：52 回]

更に、場内従業員が落ち着いて休憩できる場を提供するため、旧青果仲卸棟 2 階食堂を全面的に改修(平成 3 年度)し、休憩室として整備したスペースを活用し、市内授産施設によるカレー、クッキー等の販売支援を行った。[出店回数：16 回]

11 社員研修の充実

市場内の諸課題の解決を図るなど適正な事務処理を行っていく上で、社員の資質の向上を図ることが重要であることから「労務管理」「経理研修」等様々な分野における外部研修に積極的に参加させた。[実績：15 回出席。延べ 24 人参加(1.9 回/人)]

12 コンプライアンス

当社は公の施設である市場施設の指定管理者として管理運営業務を担っていることから、一般企業に比べてより高度な倫理意識をもって行動することが求められている。

このため、全社員が正しいコンプライアンスの知識と理解をもって法令、社内規則、会社理念、ビジョンの遵守はもとより社会を構成する一員として社会的ルールを守り判断し、行動するよう全社的に内部統制の強化を図った。

13 個人情報保護

個人情報保護に関して十分な知識を有する幹部社員を個人情報保護責任者として任命し、「個人情報の保護に関する法律」及び「大阪府個人情報の保護に関する法律施行条例」に基づき、その遵守に努めるとともに、卸業者・仲卸業者等の企業秘密についても事業者の競争上の地位その他正当な利益を害し、損害を与えることがないように適切な管理に努めた。

また、当社が発注する委託業務に関して、受注者が契約による事務に関して知り得た個人情報の漏えい、滅失、損傷の防止等個人情報の適切な管理に努めるよう講じるべき具体的な措置を契約条項に盛り込むなど適正な管理を行った。

14 情報公開体制

管理運營業務に関し、「府政情報センター開架資料」として、府が指定する書類を事務所内に備え置き、一般府民が閲覧できるようにするとともに、市場日報等各種統計データや主要行事等を当社のホームページにリアルタイムにアップするなど積極的な情報公開に努めた。

15 人権問題に対する取り組み(一部再掲)

人権問題を企業の重要な社会的責任の一つとしてとらえ、人権問題への取り組みの強化を図っている。

その一環として、社員を各種研修会へ参加させるなど人権問題に対する社員の意識啓発を図っている。

また、厚生労働省、大阪府及び公共職業安定所が主唱する「公正採用選考人権啓発推進員」に幹部社員が自発的に就任するとともに、同推進員を設置する市内の企業で構成される「茨木地区人権推進企業連絡会」へ参画し、人権問題に関する諸活動に協力を行っている。

更に、人権問題に対する市民の意識啓発を図るため、同連絡会と連携しながら街頭での就職差別撤廃キャンペーンを行った。

また、同連絡会のほか人権問題を積極的に啓発、推進する各種団体(「大阪府公正採用選考人権啓発推進センター」、「おおさか人材雇用開発人権センター」、「茨木市人権啓発推進協議会」)とも連携し、人権問題への取り組みを推進した。

一方、当社が発注する委託業務に関して、受注者(業務責任者、作業員等)が基本的人権に関する正しい認識をもって業務を遂行できるよう人権啓発に係る研修を契約条項に盛り込むなど人権問題への取り組みを積極的に推進した。

[参加実績(一部再掲)：10回出席、延べ10人参加(1.3回/人)]

市場活性化対策

【別紙1】

ジャンル	取組みの方向	具体的事業	実績			R4年度当初事業計画			備考		
			実施内容	事業費(税抜)	進捗率(%)	効果	事業費	目標		実施時期	
魅力ある市場づくり	新市場あり方検討	市場再整備基本計画策定に向けた取り組み	○市場再整備に当たり、必要とされる機能、規模、運営形態等について市場関係者としての基本的な考え方を集約するための勉強会を開催するとともに、専門分野に関しては必要に応じてコンサル等への業務委託を行う。 ○府が策定する「市場再整備基本計画」策定に向けた業務が円滑に推進できるよう、資料の提供や「事務局定例会議」等へ出席するなど積極的に協力する。			・競争力の強化 ・業荷・販売力の強化	300万円		下半期	府において「再整備基本計画策定等支援業務」の予算措置が譲じられたことから見送り。	
		水産せり場床面改修工事	8～9番柱間大通り側床面改修工事 13～14番柱間大通り側床面改修工事			・安全・安心・清潔な市場づくり ・品質管理の強化 ・市場のイメージアップ					
		美化キャンペーンの啓発	美化キャンペーン啓発ポスターの活用等			・清潔な市場づくり ・市場のイメージアップ	—		通年		
	安全・安心・清潔な市場づくり	大掃除の充実	場内関係者の参加による場内一斉大掃除の充実(6/10.9/10.11/18)			・清潔な市場づくり ・市場のイメージアップ ・場内業者の意識改革 ・場内ごみの減少	—		通年 4回		
		不法投棄の防止	○ごみ置き場付近における監視・巡回活動の強化 ○防犯カメラによる監視強化(再掲) ○不法投棄者への個別指導(廃棄物処理業者の紹介等) ○警察への告発			・清潔な市場づくり ・場内ごみの減少 ・市場のイメージアップ	—		通年		
		ごみの分別の徹底	○分別用ごみ箱の利用促進 ○ごみ分別看板(14枚)、分別チラシ作成(500枚) ○フレコバック購入(200枚) ○排出袋購入			・清潔な市場づくり ・場内ごみの減少 ・市場のイメージアップ	—				
		禁煙対策の徹底	○禁煙啓発ポスター・シートサインによる啓発 ○禁煙指導員のラウンドによる啓発指導 ○喫煙ボックスの利用誘導、維持管理 ○喫煙ルール違反者に対する措置(通告・警告・行政処分)			・清潔な市場づくり ・市場のイメージアップ ・場内業者の意識改革	—		通年	[指導実績] ○通告書交付 71件(延べ437件) ○警告書交付 6件(延べ38件) ○入場禁止処分 0件(0件)	
		カラス防除	○コンポスト跡地での固定式捕獲籠での捕獲(849羽) ○防鳥チェーンの設置 ○捕獲籠の設置			・清潔な市場づくり ・食の安心・安全の確保	160万円	800羽	通年	茨木市許可枠内で捕獲	
		ハト除けネットの整備	水産A棟ハト除けネットの整備			・清潔な市場づくり ・食の安心・安全の確保	500万円		上半期	青果仲卸棟3棟、水産仲卸B棟は整備済み	
		そ族(クマネズミ)駆除・野良猫保護	○トラップ等による捕獲・保護(380匹) ○そ族駆除対策の調査検討				100万円		通年		
		場内路上駐車解消	○ガードレール、ポールコーン等の設置による不法駐車排除 ・カラーコーン250本、コーンバー80本、単管バリケード200組 ○路上での荷置き等の是正指導の強化			・場内交通秩序の維持 ・交通安全の確保	50万円		通年		
		防犯対策の強化	○夜間防犯パトロールの強化 ○防犯カメラによる監視の強化、警察への告発			・不法投棄の防止 ・窃盗の防止	—		通年	死角の解消	
		防災対策の強化	○民間とタイアップした防災教室の開催			・防災技術、知識、意識の向上	—		—		
		交通安全対策の強化	○管理棟前横断歩道の移設 ○通り抜け禁止看板の設置 ○一時停止道断線の設置 ○場内通り抜け車両の検問・排除(2/28.3/28)			・場内交通秩序の維持 ・交通安全の確保	—		—		
		荷置きスペース等の確保	青果商品置場、荷捌場の整備	既存施設、車両導線の見直し等によるスペースの確保検討			・取扱量の拡大 ・食の安心・安全の確保 ・市場のイメージアップ	100万円		通年	
		スマート市場づくり	節電促進及びキャンペーン	キャンペーンポスターによる啓発強化			・節電による管理コストの節減	—		通年	
			既存照明のLEDへの転換	場内共用区域における既存照明のLED化の推進 ○青果エリアハイボール灯(6基36台)			・節電 ・スマート市場のアピール	1,500万円		下半期	費用対効果から事業の見直し
			EV(電気自動車)充電スタンドの整備	環境にやさしい市場の一環としてEVスタンドを整備(2基)			・スマート市場づくり	600万円		下半期	・国及び府補助金を活用 ・半導体等器材不足によりR5年度へ繰り越し

ジャンル	取組みの方向	具体的事業	実績			R4年度当初事業計画			備考					
			実施内容	事業費(税抜)	進捗率(%)	効果	事業費	目標		実施時期				
川上との連携	産地との連携	産地とタイアップした販促イベント等の開催	○岐阜県A-COOPでの販促イベント ○集客施設における販促イベント ・ロハスカフェ[J]A小松市(トマト) ○大坂モノレール駅ナカ販促イベント ○未利用魚の消費拡大に向けたオンライン商談会の開催			・市場競争力の強化 ・取扱高の拡大 ・集荷力の強化	10万円		通年	新型コロナウイルス感染防止対策を講じながら開催				
川下との連携	量販店での販促、市場PR	量販店での販促イベント	○「ゆるキャラせりちゃん」を活用した量販店での販促 ○イベントの活性化(こども向けイベント等)			・消費者への市場機能のPR ・食育の啓発、推進	10万円		通年	新型コロナウイルス感染拡大により休止				
	百貨店での販促、市場PR	大丸梅田店での販促イベント	事業連携大学とのコラボによる食育、食普及の推進				10万円		下半期					
		阪神百貨店での魚食普及フェア	事業連携大学とのコラボによる食育、食普及の推進				10万円		下半期					
		京阪百貨店での販促イベント	事業連携大学とのコラボによる食育フェスタの開催				10万円		上半期					
		松坂屋高槻店での販促イベント	事業連携大学とのコラボによる販促の推進				10万円							
情報発信機能の強化	料理教室等の開催	料理教室の開催	お魚料理教室の開催 ・茨木市・夏休みこどもクッキング・お魚料理教室の開催 ・地域単位でのお魚教室の開催			・消費者への市場機能のPR ・食育の推進 ・魚・野菜の消費拡大	—		通年	新型コロナウイルス感染拡大により休止				
	市場見学会の充実	小学生向け社会見学会の充実	○見学会の実施 ○近隣市教委への働きかけ				50万円		通年					
		一般見学会の開催	ホームページによる広報 ・タキイ園芸専門学校 ・梅花女子大学				10万円		通年					
		府政学習会の開催	府政学習会の場として活用											
	広報活動の強化	業界紙との連携	業界紙との連携	○イベント情報、市場動向等に関する情報提供 ○新聞紙上への掲載依頼 ○イベント等特集記事、広告掲載				・府市場の知名度のアップ ・市場機能、イベントのPR	30万円			通年	[提供先] 食品市場新聞、食糧経済新聞、農業新聞みなと新聞、水産経済新聞等	
		マスメディアへの資料提供	マスメディアへの資料提供	活性化事業、イベント行事等の資料提供					—			通年		
		ホームページの充実	ホームページの充実	市場日報、イベント情報をリアルタイムにアップ					20万円			通年		
		Instagramによる発信	Instagramによる発信	パネルの購入					—			—		
		見学しおりの改訂・作成	見学しおりの改訂・作成	見学しおりの改訂、増刷					10万円			下半期		
		「せりちゃん」の活用			知名度をアップするため市場関連イベントに積極的に参加						—		通年	新型コロナウイルス感染状況を見極めながら開催
					ノベルティを作成し、イベント、販促等に活用 ・ポケットティッシュ4,000個 ・ウェットティッシュ1,000個						30万円		通年	
					大阪府主催イベントへの支援、協力						10万円		通年	
					管理棟1階展示ホールでの充実 ・展示パネル製作						10万円		上半期	
					管理センター10周年記念誌の制作		10年間の事業活動の集約とPR					200万円		下半期
					青果休憩室掲示板製作		新たに整備した青果休憩室内に広報掲示板を製作、設置					—		通年
				市場紹介パネルの制作	販促イベントで使用するポスターの制作						—		—	
	小売・量販店等の広報支援	・市場のほりの制作提供 ・販促グッズの制作 ・取引店への提供	市場ゆるキャラを活用したノベルティ等の制作、提供(再掲)								・府市場のPR ・取引の拡大	(30万円)	5月	
	食に関する情報発信	梅花女子大学との連携	梅花女子大学との連携	○食育の実施、量販店等へのレシピ提供(産地との連携)、 ○オープンキャンパスへの協力				・府市場の知名度のアップ、 ・市場機能のPR ・食育の推進	50万円			通年	新型コロナ感染症予防対策を講じながら実施	
		追手門学院大学との連携	追手門学院大学との連携	○「追手井」の普及促進 ○文化祭(将軍山祭)への協力					30万円			通年	新型コロナウイルス感染拡大により休止	
		大阪成蹊大学との連携	大阪成蹊大学との連携	量販店等へのレシピ提供、食育等の実施(産地との連携)					—			通年	新型コロナウイルス感染症予防対策を講じながら実施	
こども食堂との連携、協力		こども食堂との連携、協力	NPO法人子ども食堂(3か所)への食材支援、食育の実施等			10万円			通年	新型コロナ感染症予防対策を講じながら開催				
健康づくりアワードへの協賛		健康づくりアワードへの協賛	大阪府が主催する健康づくりアワードへ副賞を提供し、インセンティブを付与する。			—			—					

ジャンル	取組みの方向	具体的事業	実績			R4年度当初事業計画			備考	
			実施内容	事業費(税抜)	進捗率(%)	効果	事業費	目標		実施時期
指定管理者制度の活用	市場内への外部活力の導入	新たな消費者ニーズの取り込み	大阪府中央卸売市場ネットショップの充実	50,339,378円	125.8	・府市場のPR	—	—	通年	[ネットショップ] キャンペーン、プロモート
		キッチンカーの誘致	キッチンカーによる食材の提供(30日稼働)			・府市場のPR ・取引の拡大 ・場内従業員の福利厚生	—	—	通年	
		授産施設の製品販売	茨木市内福祉団体と連携し、授産製品を販売(3回開催)			・府市場のPR ・場内従業員の福利厚生 ・行政の福祉化	—	—	通年	
	民間の創意の充実	入居者募集の営業活動	新たな店舗の誘致			・活性化向上 ・入居率のアップ	—	—	通年	
		場内診療所への支援	診療業務の維持、継続			・場内従業員の健康管理				
		災害対策	災害時緊急対応資材、食品、新型コロナウイルス抗原検査キット等の備蓄			・市場業務の継続の確保	30万円		通年	
		食品ロスの削減	NPO法人等のフードドライブを常設し、食品ロスの削減を図る(161点、35kg)			・食品ロスの削減 ・市場の知名度の向上 ・SDGs、CSR活動	—		通年	連携先: おおさかハルコーブ等
	活性化事業費合計					50,339,378円	125.8			

維持補修事業

月	NO.	工事内容	請負金額(円:税抜)	工事完了日
4	1	高架下冷蔵庫 (S-3) No. 1-2ファン破損修繕工事		R4. 4. 19
	2	高架下冷蔵庫 (S-17) 冷却器排水管エアークットバルブ破損外1ヶ所修繕工事		R4. 4. 24
	3	水産卸棟2階A1コア西側水銀灯撤去他緊急修繕工事		R4. 4. 19
	4	高架下S-10南系統冷媒配管緊急修繕工事		R4. 4. 18
	5	高架下R-6号機冷凍機分解整備緊急修繕工事		R4. 4. 7
	6	水産仲卸店舗 (650) シャッター他緊急修繕工事		R4. 4. 26
	7	水産大通り4番柱横側溝グレーチング破損緊急修繕工事		R4. 4. 6
	8	水産仲卸B棟1階西側男子便所小便器詰まり緊急修繕工事		R4. 4. 4
		4月計		
5	9	高架下委託業者詰所湯沸器修繕工事		R4. 4. 25
	10	西冷蔵庫F級R-1号冷凍機運転時間計他緊急修繕工事		R4. 5. 23
	11	青果軒下通り12～13番柱間北側床面修繕工事		R4. 4. 6
	12	青果A買出人駐車場C筋北側出入口前舗装修繕工事		R4. 5. 11
	13	青果仲卸店舗 (225) 北側舗装修繕工事		R4. 5. 11
	14	水産6番柱買荷保管上部上水配管結露修繕工事		R4. 4. 15
	15	水産仲卸店舗 (677) 前床面修繕工事		R4. 5. 6
	16	高架下冷蔵庫 (S-7) 出入口右側エアーカーテン修繕工事		R4. 5. 25
	17	冷蔵庫棟1階1-2 (西) 中央エアーカーテン修繕工事		R4. 5. 25
	18	水産仲卸店舗 (636・656) シャッター他緊急修繕工事		R4. 4. 29
	19	水産仲卸店舗 (658) 側溝グレーチング破損修繕工事		R4. 5. 18
	20	水産大通り2～3番柱間側溝グレーチング破損緊急修繕工事		R4. 5. 26
	21	青果仲卸C棟2階西側女子便所洋便器詰まり緊急修繕工事		R4. 4. 26
	22	青果仲卸C棟1階東側男子便所洋便器詰まり緊急修繕工事		R4. 5. 24
		5月計		
		累計		
6	23	一般加工施設No.10電灯盤他修繕工事		R4. 6. 21
	24	水産仲卸店舗 (579) シャッターボックス裏側他修繕工事		R4. 6. 3
	25	水産A買出人駐車場カ筋南側会所樹緊急修繕工事		R4. 5. 19
	26	水産Aゴミ置場2ch防犯カメラ緊急修繕工事		R4. 5. 10
	27	青果棟2階4～5番柱間床エキスパンション緊急修繕工事		R4. 4. 22
	28	青果2階立駐B棟スロープ南側エキスパンション平板他緊急修繕工事		R4. 6. 2
	29	水産仲卸A棟2階各出入口扉天井上床破損修繕工事		R4. 5. 31
		6月計		
		累計		
7	30	管理棟地階ポンプ室雨漏り他緊急修繕工事		R4. 6. 21
	31	水産スロープ2階出入口北側カーブミラー修繕工事		R4. 6. 6
	32	水産仲卸店舗 (560) 丸柱破損修繕工事		R4. 6. 27
	33	水産仲卸店舗 (643) シャッター修繕工事		R4. 6. 24
	34	水産仲卸店舗 (641) シャッター修繕工事		R4. 6. 24
	35	水産仲卸店舗 (531) シャッターカギ取替え他修繕工事		R4. 6. 29
	36	水産買出人駐車場 (A・B) 舗装修繕工事		R4. 6. 24
	37	水産小通り9番柱横側溝グレーチング修繕工事		R4. 6. 27
	38	水産大通り西側マンホール外1ヶ所修繕工事		R4. 7. 13
	39	冷蔵庫棟SF級冷却塔冷却水自動ブロープログラムタイマー他取替修繕工事		R4. 7. 2
	40	水産仲卸棟551店舗動力盤他修繕工事		R4. 7. 25
	41	発泡スチロール場壁掛扇風機用電源プラグ他緊急修繕工事		R4. 7. 25
	42	水産A一般ゴミ置場防鳥ネット修繕工事		R4. 7. 24
	43	水産A魚あらい置場南側シャッター修繕工事		R4. 7. 5
	44	青果仲卸棟2階休憩所西出入口扉鍵外1ヶ所修繕工事		R4. 5. 31
	45	管理棟4階小会議室棚他修繕工事		R4. 6. 10
	46	青果Dゴミ置場V型側溝修繕工事		R4. 6. 29
	47	一般加工施設No.10間仕切り壁他修繕工事		R4. 6. 23
	48	西冷蔵庫プラットフォーム車輪止め他緊急修繕工事		R4. 6. 7
	49	冷蔵庫棟6階No.5-1 (東) 冷凍機サーモバンクヒータ緊急修繕工事		R4. 5. 20
50	冷蔵庫棟SF級No.1号機中間膨張弁他緊急修繕工事		R4. 6. 3	
51	水産仲卸店舗 (559・579) シャッター他緊急修繕工事		R4. 7. 6	
52	水産仲卸店舗 (560) シャッター他緊急修繕工事		R4. 7. 8	
53	水産仲卸店舗 (551) シャッターカギ取替え他修繕工事		R4. 7. 25	
54	青果A関連店舗北西側歩道防護柵修繕工事		R4. 5. 19	
55	水産卸棟4階共同食堂北西側天井漏水緊急修繕工事		R4. 7. 25	
56	水産大通りうおいち冷蔵庫前側溝枠破損緊急修繕工事		R4. 7. 27	
		7月計		
		累計		

月	NO.	工事内容	請負金額(税抜)	工事完了日
8	57	水産軒下通り6~7番柱間マンホール枠破損外1ヶ所修繕工事		R4.8.24
	58	防火戸自動閉鎖装置他取替修繕工事		R4.8.19
	59	水産仲卸西側冷却塔No.2クリオート取替修繕工事		R4.7.22
	60	水産卸棟A1コア屋上看板照明器具修繕工事		R4.8.2
	61	冷蔵庫棟4階(4-1)東冷却水ポンプ吸込圧力計外1ヶ所修繕工事		R4.8.12
	62	青果卸棟2階11番柱西側重量シャッター他緊急修繕工事		R4.8.27
	63	青果立駐C棟Q筋北側出入口前会所枠修繕工事		R4.6.29
	64	水産A一般ゴミ置場出入口前会所外3ヶ所修繕工事		R4.7.26
	65	青果卸棟1階9番柱横床面外修繕工事		R4.7.27
	66	青果分室防犯カメラHDD緊急修繕工事		R4.8.12
	67	管理棟1階正面出入口天井漏水緊急修繕工事		R4.6.22
	68	青果卸棟A3コア1階南西側マンホール枠破損緊急修繕工事		R4.7.20
	69	青果Bゴミ置場中央会所枠破損緊急修繕工事		R4.7.20
	70	水産仲卸棟1階店舗(551)天井ルーバー他修繕工事		R4.7.29
	71	青果スロープ横緑地帯看板破損緊急修繕工事		R4.7.29
	72	高架下S-3冷蔵庫天井結露漏水緊急修繕工事		R4.8.3
	73	水産加工施設(10)サブメータ修繕工事		R4.6.28
	74	水産仲卸店舗(653)サブメータ修繕工事		R4.6.28
	75	水産仲卸店舗(531)サブメータ修繕工事		R4.7.22
	76	水産仲卸店舗(551)サブメータ修繕工事		R4.8.4
	77	冷蔵庫棟2階西前室冷却器ドレン配管漏水緊急修繕工事		R4.6.21
	78	高架下冷蔵庫R6号機系統ガス漏れ緊急修繕工事		R4.6.9
	79	高架下棟No.1機械室R-1冷凍機緊急修繕工事		R4.7.9
	80	旧中間処理施設給水配管緊急修繕工事		R4.4.18
81	高架下委託業者詰所給湯室流し台排水緊急修繕工事		R4.5.13	
82	冷蔵庫棟女子トイレ手洗い自動水栓緊急修繕工事		R4.8.22	
		8月計		
		累計		
9	83	冷蔵庫棟3階防熱扉左右レール他修繕工事		R4.9.15
	84	高架下棟S-7冷蔵庫電動防熱扉テープスイッチ修繕工事		R4.9.23
	85	高架下機械室(S-17)R-3号機運転時間計他緊急修繕工事		R4.9.2
	86	水産卸棟2階西側ゴミ置場扉落し折損修繕工事		R4.8.29
	87	水産卸棟1階せり場6番丸柱中央根巻き破損修繕工事		R4.9.12
	88	水産仲卸店舗(661)丸柱破損修繕工事		R4.9.20
	89	水産仲卸B棟2階北西出入口扉袖硝子破損修繕工事		R4.9.2
	90	水産仲卸店舗(681)前床面修繕工事		R4.9.18
	91	管理棟4階大会議室ブラインド破損修繕工事		R4.9.2
	92	水産分室床面腐食修繕工事		R4.9.1
	93	高架下冷蔵庫(S-11)UC401デフロスト送水バルブ破損緊急修繕工事		R4.9.22
	94	水産仲卸店舗(675)シャッター緊急修繕工事		R4.9.20
	95	発泡スチロール場減容機油圧ユニットホース破損緊急修繕工事		R4.9.2
	96	青果卸棟3階A3コア横廊下天井漏水緊急修繕工事		R4.8.8
	97	青果引込線11~12番柱間側溝グレーチング破損緊急修繕工事		R4.8.30
	98	水産引込線5~6番柱間側溝破損緊急修繕工事		R4.9.15
	99	水産大通り5~6番柱間側溝横床面破損修繕工事		R4.9.26
		9月計		
		累計		
10	100	水産仲卸棟西側冷却塔No.1, No.3クリオートセンサー取替修繕工事		R4.10.6
	101	青果・水産買出人駐車場照明器具修繕工事		R4.10.23
	102	管理棟1階中央監視室湯沸器出湯管修繕工事		R4.10.14
	103	高架下S-10オートドアセンターパッキン修繕工事		R4.10.25
	104	水産仲卸東系統冷却塔市水バルス線他緊急修繕工事		R4.10.18
	105	水産A一般ゴミ置場壁破損修繕工事		R4.10.6
	106	青果軒下通り4~8番柱間北側舗装修繕工事		R4.10.26
	107	青果A3コア荷物用エレベータ前舗装修繕工事		R4.10.26
	108	青果買出人駐車場テント内南側出入口前床面修繕工事		R4.10.26
	109	高架下冷蔵庫(S-14)前上部箱樋漏水緊急修繕工事		R4.9.8
	110	青果Bゴミ置場前会所枠破損緊急修繕工事		R4.10.1
	111	西1号門出口側レール破損緊急修繕工事		R4.9.18
	112	一般加工場前共同構内電極ボックス支持材腐食修繕工事		R4.10.7
	113	青果立駐C棟N筋北側会所枠破損緊急修繕工事		R4.10.1
	114	冷蔵庫棟2階(1-3)凝縮ユニット油漏れ緊急修繕工事		R4.9.8
	115	高架下冷蔵庫(S-12)出入口左側エアーカーテン修繕工事		R4.10.19
	116	水産引込線4~5番柱間側溝破損緊急修繕工事		R4.10.21
	117	青果卸棟3階A2コア側空事務所前廊下天井漏水緊急修繕工事		R4.8.31
	118	青果卸棟2階12番柱引込線側雨水配管漏水緊急修繕工事		R4.9.14
119	水産卸棟A1コア中2階便所便座蓋破損他修繕工事		R4.10.9	
		10月計		
		累計		

月	NO.	工事内容	請負金額(税抜)	工事完了日
11	120	青果軒下通り10~11番柱間マンホール枠破損緊急修繕工事		R4.11.16
	121	青果仲卸2階B~C棟間立駐側グレーチング修繕工事		R4.11.24
	122	水産立駐ア筋北出入口東側ポール破損修繕工事		R4.11.24
	123	水産棟他消火器取替修繕工事		R4.11.21
	124	自動火災報知設備他取替修繕工事		R4.11.28
	125	高架下冷蔵庫(S-8)右下ガイドローラ他緊急修繕工事		R4.11.18
	126	水産卸棟3階西渡り廊下出入口前床面修繕工事		R4.11.16
	127	水産Aゴミ置場防犯カメラ3ch修繕工事		R4.11.2
	128	水産大通り15番柱横雨水管上部漏水緊急修繕工事		R4.11.1
	129	水産せり場A2コア前床面緊急修繕工事		R4.10.16
	130	管理棟1階正面出入口前点字シート緊急修繕工事		R4.11.3
	131	冷蔵庫棟プラットフォーム車止めガード緊急修繕工事		R4.10.26
	132	冷蔵庫棟1階1-2前室土間緊急修繕工事		R4.11.12
	133	西冷蔵庫機械室C3級No.2号機冷媒漏れ緊急修繕工事		R4.10.27
	134	水産仲卸店舗(635)シャッター緊急修繕工事		R4.11.3
	135	管理棟東側駐輪場壁クラック緊急修繕工事		R4.10.24
	136	青果引込線西側駐車場床面他修繕工事		R4.11.16
	137	水産Aゴミ置場前通路北側舗装修繕工事		R4.11.18
	138	水産仲卸店舗(614)グレーチング破損緊急修繕工事		R4.11.27
	139	水産大通りA1コア前グレーチング破損緊急修繕工事		R4.11.9
11月計				
累計				
12	140	青果小通り11番柱横マンホール枠破損緊急修繕工事		R4.12.14
	141	水産仲卸冷却水ポンプNo.1外吐出側圧力計コック他緊急修繕工事		R4.12.24
	142	青果卸棟3階大果第一応接室外窓下壁剥離緊急修繕工事		R4.12.4
	143	水産大通りA3コア前床面外修繕工事		R4.11.30
	144	高架下冷蔵庫(S-3)前外床面修繕工事		R4.11.30
	145	青果外周防犯カメラ1ch緊急修繕工事		R4.12.7
	146	青果外周防犯カメラ3ch緊急修繕工事		R4.12.7
	147	防犯カメラ無線機緊急修繕工事		R4.12.7
	148	水産BゴミNo.2防犯カメラHDD緊急修繕工事		R4.12.14
	149	青果仲卸店舗(136)会所桝枠破損外3ヶ所修繕工事		R4.12.7
	150	冷蔵庫棟男子トイレ手洗い自動水栓緊急修繕工事		R4.12.4
	151	冷蔵庫棟1階給水配管漏水緊急修繕工事		R4.12.4
	152	水産大通りA2コア前グレーチング破損緊急修繕工事		R4.12.20
	153	水産仲卸A棟1階西側男子便所洋便器詰まり外1ヶ所緊急修繕工事		R4.12.16
	154	水産卸棟A1コア中2階便所洋便器詰まり緊急修繕工事		R4.12.27
	12月計			
累計				
1	155	高架下冷蔵庫(S-7)防熱扉プルスイッチ修繕工事		R4.12.28
	156	冷蔵庫棟6階蓄電池室換気扇修繕工事		R5.1.27
	157	水産卸棟A1コア大通り側天井照明用キースイッチ他緊急修繕工事		R5.1.16
	158	水産卸棟A3コア前スプリンクラガーガード破損緊急修繕工事		R5.1.16
	159	水産仲卸店舗(531)丸柱他塗装修繕工事		R4.9.18
	160	青果仲卸A棟北西階段室西側ブロック壁破損緊急修繕工事		R4.12.2
	161	管理棟食品衛生検査所前廊下壁他修繕工事		R4.12.28
	162	西冷蔵庫F級2階床面緊急修繕工事		R5.1.20
	163	管理棟裏マンホール内配管穴修繕工事		R5.1.20
	164	冷蔵庫棟1階扉外修繕工事		R5.1.23
	165	青果仲卸側西駐輪場歩道防護柵修繕工事		R4.12.21
166	水産大通り7~8番柱間側溝破損緊急修繕工事		R5.1.17	
1月計				
累計				
2	167	水産仲卸店舗(643)前マンホール外1ヶ所修繕工事		R5.2.4
	168	水産せり場2~3番柱間上部ブラグインプレカ修繕工事		R5.2.12
	169	管理棟3階東側事務所照明器具修繕工事		R5.2.7
	170	西冷蔵庫No.3冷却水ポンプ修繕工事		R5.2.8
	171	冷蔵庫棟他オートドア点検不良箇所修繕工事		R5.2.26
	172	管理棟4階北西空室ファンコイル他緊急修繕工事		R5.2.24
	173	水産Aゴミ置場右側防鳥ネット破損修繕工事		R5.2.9
	174	水産大通り5~6番柱間側溝グレーチング破損緊急修繕工事		R5.2.23
	175	青果引込線12~13番柱間側溝グレーチング破損緊急修繕工事		R5.2.23
	176	管理棟連絡通路西側エキスパンション鉄板破損他修繕工事		R4.12.26
	177	管理棟4階大会議室壁剥離他修繕工事		R5.2.20
	178	水産仲卸軒下通り側重量シャッターボックス他修繕工事		R5.2.6
	179	高架下冷蔵庫(S-11)出入口左側エアーカーテン修繕工事		R5.2.15
	180	青果仲卸事務所(243)上部有圧換気扇修繕工事		R5.2.15
181	青果仲卸事務所(316)上部有圧換気扇修繕工事		R5.2.15	
182	冷蔵庫棟1階事務所エアコン修繕工事		R5.2.4	

月	NO.	工事内容	請負金額(税抜)	工事完了日	
2	183	正門サイン塔外3ヶ所塗装修繕工事		R5.2.1	
	184	水産仲卸店舗(615)シャッター他修繕工事		R5.2.9	
	185	水産仲卸棟西冷却塔No.3冷却水往還バルブ修繕工事		R5.2.12	
	186	青果平面駐車場区画線修繕工事		R5.2.26	
	187	水産軒下通り8~9番柱間通路舗装修繕工事		R5.1.20	
	188	青果大通り2階東側舗装緊急修繕工事		R5.2.4	
	189	青果卸棟3階A1コア廊下営業部中央天井漏水緊急修繕工事		R5.2.1	
	190	水産卸棟4階廊下東側天井漏水緊急修繕工事		R5.2.6	
	191	水産仲卸店舗(643)側溝破損修繕工事		R5.2.6	
	192	水産仲卸店舗(615)側溝破損修繕工事		R5.2.22	
	193	青果仲卸B棟1階西男子便所洋便器詰まり緊急修繕工事		R5.2.3	
			2月計		
			累計		
3	194	青果仲卸棟西側駐輪場横植栽修繕工事		R5.2.10	
	195	正門周辺植栽修繕工事		R5.2.15	
	196	管理棟1階事務所照明器具他修繕工事		R5.3.20	
	197	管理棟1階倉庫外照明器具修繕工事		R5.3.25	
	198	西冷蔵庫C級No.1冷凍機凝縮器蓋修繕工事		R5.3.14	
	199	水産Aごみ集積所照明センサー他修繕工事		R5.3.21	
	200	青果卸棟3階A1コア給湯室湯沸器出湯管修繕工事		R5.3.23	
	201	水産仲卸No.5冷却水ポンプ圧力計他緊急修繕工事		R5.3.25	
	202	水産・青果立体駐車場防鳥手グス破損修繕工事		R5.3.20	
	203	水産立駐A棟キ筋V型会所柵修繕工事		R5.3.14	
	204	管理棟2階見学者デッキ南側日地クラック修繕工事		R5.2.6	
	205	青果Dゴミ置場前舗装修繕工事		R5.3.29	
	206	青果分室防犯カメラ8ch緊急修繕工事		R5.2.15	
	207	水産仲卸店舗(615)丸柱他修繕工事		R5.2.22	
	208	仲卸2階事務所番号修繕工事		R5.3.13	
	209	青果Aごみ集積所土間修繕工事		R5.3.31	
	210	水産せり場大水活魚室前南側床面修繕工事		R5.3.27	
	211	水産Bごみ集積場スカイゲート破損修繕工事		R5.3.21	
	212	高架下R-5号機冷凍機モーター他修繕工事		R5.2.28	
	213	西冷蔵庫F級No.1冷凍機電磁弁取替緊急修繕工事		R5.3.2	
	214	高架下R-20号機弁板取替修繕工事		R5.1.26	
	215	冷蔵庫棟4階冷凍機緊急修繕工事		R5.2.24	
	216	西冷蔵庫F級冷却器排水緊急修繕工事		R5.3.20	
	217	高架下R-20号機系統膨張弁緊急修繕工事		R5.3.31	
	218	西冷蔵庫F級気圧調整弁緊急修繕工事		R5.3.31	
	219	冷凍装置点検整備業務不具合修繕工事		R5.3.3	
	220	北門サイン塔照明器具不良外1ヶ所修繕工事		R5.3.29	
	221	青果仲卸店舗(126)会所柵破損外1ヶ所修繕工事		R5.3.29	
	222	金融棟外部排水管詰まり緊急修繕工事		R5.3.8	
	223	青果仲卸A棟1階西男子トイレ天井配管漏水他緊急修繕工事		R5.2.25	
	224	水産大通り高架側会所雨水配管破損他修繕工事		R5.3.29	
	225	青果棟A3コアM2階トイレ小便器緊急修繕工事		R5.3.6	
	226	水産西冷却塔冷却水ポンプNo.2モータ異音外2ヶ所修繕工事		R5.3.10	
	227	水産外周北側ボールコーン破損他修繕工事		R5.3.29	
228	水産卸棟2階北側5番柱雨水配管漏水外2ヶ所緊急修繕工事		R5.3.29		
229	水産小通り10番柱横雨水配管漏水緊急修繕工事		R5.3.15		
		3月計			
		累計	66,146,224		

経営成績(収益の収支)

[税抜:円]

科 目	Ⅲ期(R4-R8年度)								備考
	提案額	R3年度	R4年度	昨対(R4-R3)	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	
総収入	1,529,923,000	1,551,287,661	1,666,060,162	114,772,501					
事業収入(利用料金等)	1,529,923,000	1,551,287,661	1,666,060,162	114,772,501					
営業収益	1,529,920,000	1,548,772,097	1,665,452,385	116,680,288					
利用料金	1,168,039,000	1,167,285,510	1,169,235,128	1,949,618					
売上高割利用料金	200,455,000	202,640,596	205,658,737	3,018,141					
売上高割使用料(水産)		73,797,816	76,800,317	3,002,501					
売上高割使用料(青果)		128,842,780	128,858,420	15,640					
面積割利用料金	967,584,000	964,644,914	963,576,391	▲1,068,523					
施設使用料(売り場)		359,017,592	357,887,969	▲1,129,623					
施設使用料(事務営業所)		342,177,166	341,940,338	▲236,828					
施設使用料(その他)		263,450,156	263,748,084	297,928					
維持使用料	353,881,000	367,800,600	479,965,162	112,164,562					
電気維持使用料	218,142,000	231,300,536	341,191,609	109,891,073					
上水道維持使用料	61,046,000	61,554,573	62,341,977	787,404					
ガス維持使用料	5,322,000	6,700,640	9,119,160	2,418,520					
雑収益	69,371,000	68,244,851	67,312,416	▲932,435					ごみ処理負担金等
資材リサイクル収益	8,000,000	13,685,987	16,252,095	2,566,108					インゴット等売却益
営業外収益	3,000	2,515,564	607,777	▲1,907,787					
受取利息		2,443	2,777	334					
営業外雑収益		2,513,121	305,000	▲2,208,121					
雑収入		0	300,000	300,000					
貸倒引当金戻入	0	0	0	0					
総費用	1,529,923,000	1,530,155,521	1,650,986,903	120,831,382					
事業費用	1,529,923,000	1,530,155,521	1,650,986,903	120,831,382					
営業費用	1,529,923,000	1,530,155,521	1,650,986,903	120,831,382					
人件費(役員報酬含む)	52,365,000	53,491,172	55,359,041	1,867,869					
委託料	420,000,000	388,458,209	396,091,557	7,633,348					
経費	332,558,000	341,924,346	461,142,869	119,218,523					
備消耗品費	3,530,000	2,435,668	2,722,549	286,881					
使用料・賃借料	5,000,000	1,270,417	1,465,425	195,008					
水道光熱費	313,028,000	331,718,096	449,523,323	117,805,227					
その他	11,000,000	6,500,165	7,431,572	931,407					
貸倒引当金繰入損	0	1,218,706	47,965	▲1,170,741					
減価償却費	5,000,000	2,858,531	3,283,100	424,569					
修繕費	60,000,000	61,170,410	66,146,224	4,975,814					
活性化対策費	40,000,000	76,068,935	44,193,536	▲31,875,399					
活性化事業費		27,702,935	22,869,036	▲4,833,899					
活性化寄付金		48,366,000	21,324,500	▲27,041,500					
府・立替事業費	0	75,918,000	74,200,000	▲1,718,000					
府寄付金	0	0	0	0					
府納付金Ⅰ	620,000,000	529,047,212	545,800,000	16,752,788					5年間固定
府納付金Ⅱ		0	4,722,611	4,722,611					変動制
府納付金計(Ⅰ+Ⅱ)	620,000,000	529,047,212	550,522,611	21,475,399					
営業外費用	0	0	0	0					
固定資産除却損		0	0	0					
営業利益	▲3,000	18,616,576	14,465,482	▲4,151,094					
経常利益	0	21,132,140	15,073,259	▲6,058,881					
特別利益	0	580,000	0	▲580,000					
特別損失	0	8,530,000	5,000,000	▲3,530,000					
税引前当期純利益	0	13,182,140	10,073,259	▲3,108,881					
法人税等	0	3,690,273	2,307,523	▲1,382,750					
当期純利益	0	9,491,867	7,765,736	▲1,726,131					

(注)R4年度府納付金Ⅰ=620,000,000円-74,200,000円(府依頼工事費)=545,800,000円

委託・保守・リース契約

単位:円(税抜)

業務	種別	形態	業務内容	H23年度 (府直営)	R3年度	R4年度	増減			
							R4-H23	率(%)	R4-R3	率(%)
委託	廃棄物	通常	廃棄物収集運搬等							
			青果くず再生利用処理							
			青果くず収集運搬							
			廃棄パレット処分業務、チップ化							
			廃棄パレット・粗大ごみ収集運搬							
			粗大ごみ等処分							
			汚泥処分							
			一般廃棄物処理							
			産業廃棄物収集運搬							
			漁あら収集運搬・処理							
			水銀使用製品他 処分・収集運搬							
			特定家庭用機器再商品化リサイクル・運搬							
			年末臨時廃棄物収集運搬							
				廃棄物計						
		警備	通常	通常警備						
			スポット	年末臨時警備 市場通り抜け対策警備						
				警備計						
		清掃	通常	全域清掃						
				水産・青果駐車清掃(立駐上下)						
				2階駐車場等環境保全						
				管理棟清掃						
				薬剤洗浄機器による小便器清掃等						
		緑地管理								
		スポット		雨樋側溝清掃						
				清掃計						
		駐車場	通常	有料駐車場管理補助(青果) 有料駐車場管理補助(水産)						
				駐車場計						
		その他	通常	ガラス補修処理業務 建築物環境衛生管理						
			スポット	高木剪定						
				市場取扱品流通状況調査集計演算業務						
				市場見学者案内 そ族被害防止対策業務						
				その他計						
		保守点検	通常	消防設備点検業務						
				設備管理定期(市場・冷蔵庫棟)・保守管理日常(市場)						
				保守管理日常(冷蔵庫棟)						
				設備管理定期(冷蔵庫棟)						
				設備管理定期業務(西冷蔵庫棟)						
				保守管理定期・日常(高架下冷蔵庫棟)						
				荷物用昇降機保守点検業務(A1,A2,A3,冷蔵庫棟,水産2)						
				荷物用昇降機保守点検業務(青果A4コア)						
				乗用昇降機保守点検業務(水産棟・青果棟・管理棟)						
				乗用昇降機保守点検業務(水産棟・青果棟・管理棟)						
				大気汚染自動監視装置						
					計					
				スポット	青果低温卸売施設低温化設備					
	特殊建築物等定期点検									
	冷凍装置点検整備									
	発泡スチロール減容機保守点検									
			計							
			保守点検計							
			委託計							
リース	通常	発泡スチロール減容機								
		ホイローダー(集塵) 圧力洗浄散水自動車								
			リース計							
使用料・賃借料	通常	足拭マット設置								
		AED 仮設発電機								
			レンタル計							
			賃借料計							
			総計	425,255,708	391,862,469	399,579,857	▲ 25,675,851	▲ 6.0	7,717,388	2.0